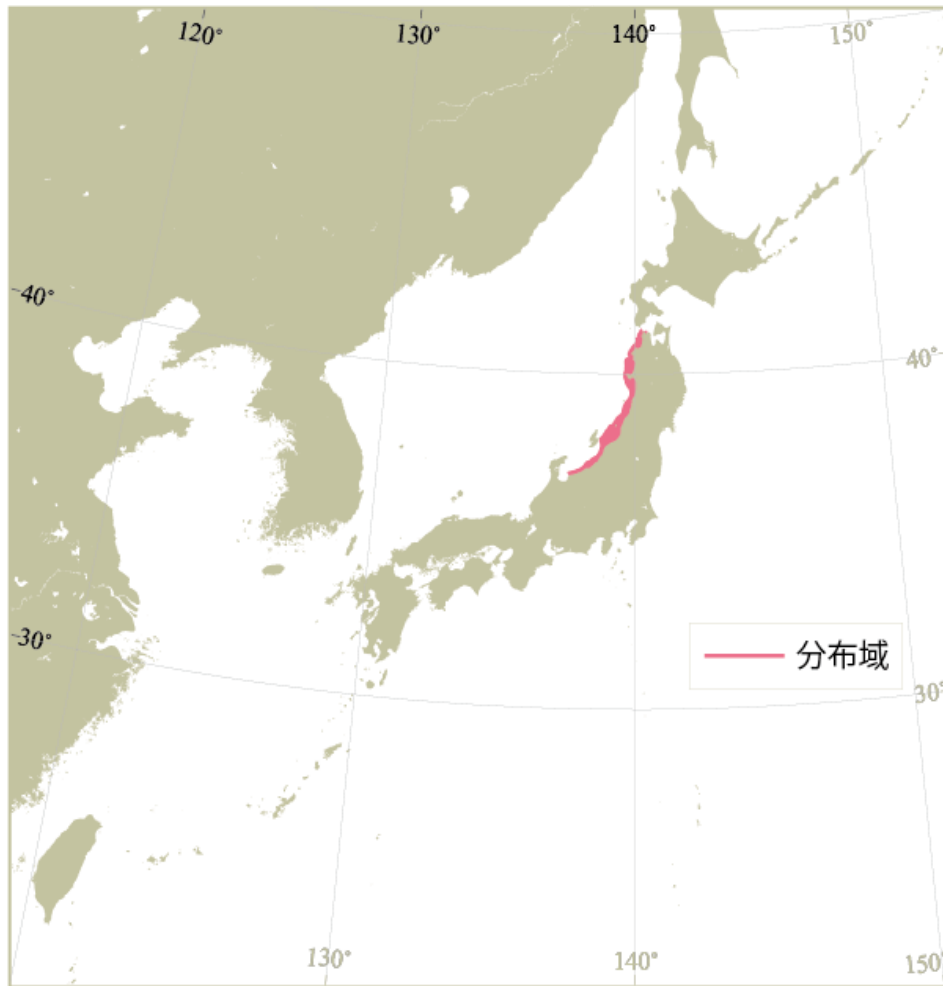




マガレイ日本海系群 令和4年度資源評価結果

生物学的特性

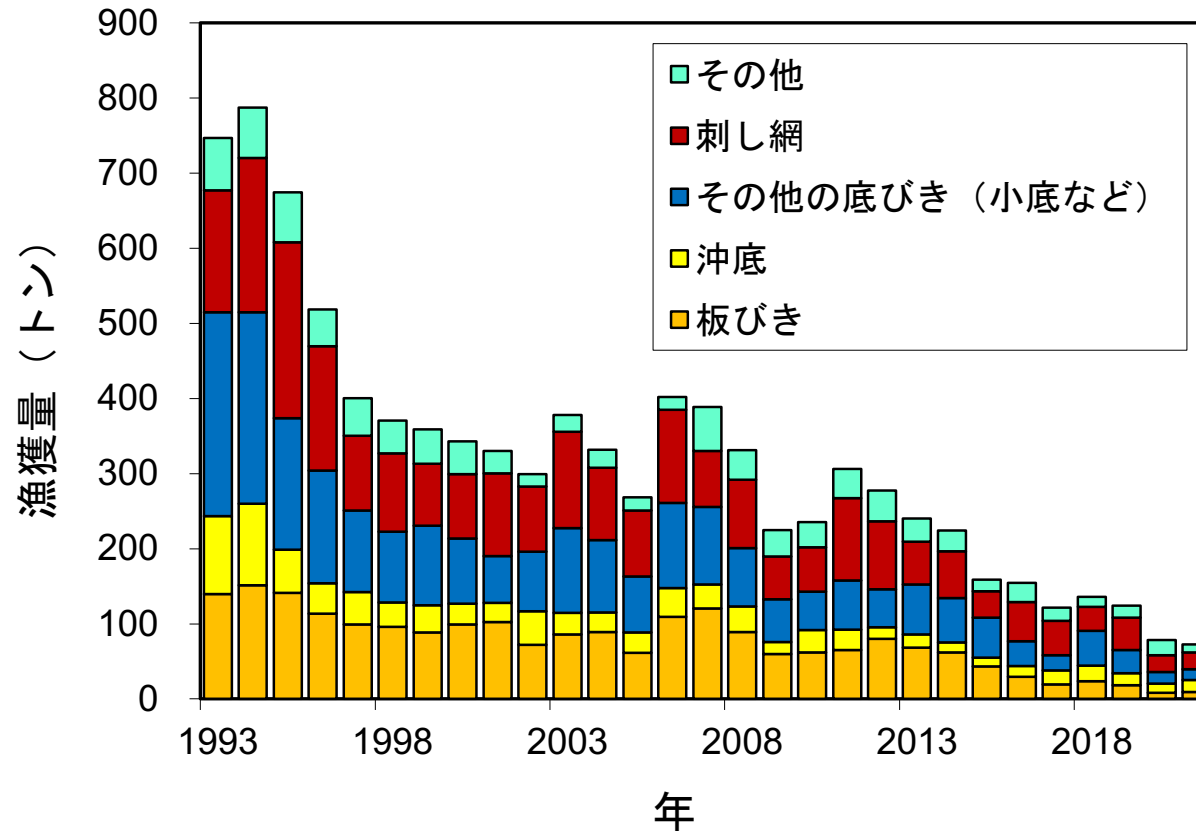


生物学的特性

- 寿命：雄7歳、雌10歳
- 成熟開始年齢：
雄2歳（割合不明）、3歳（100%）
雌3歳（70%）、4歳（100%）
- 産卵期・産卵場：
青森県沖2～4月、新潟県沿岸2～5月（盛期は3～4月）
- 食性：
多毛類、二枚貝、小型甲殻類
- 捕食者：不明

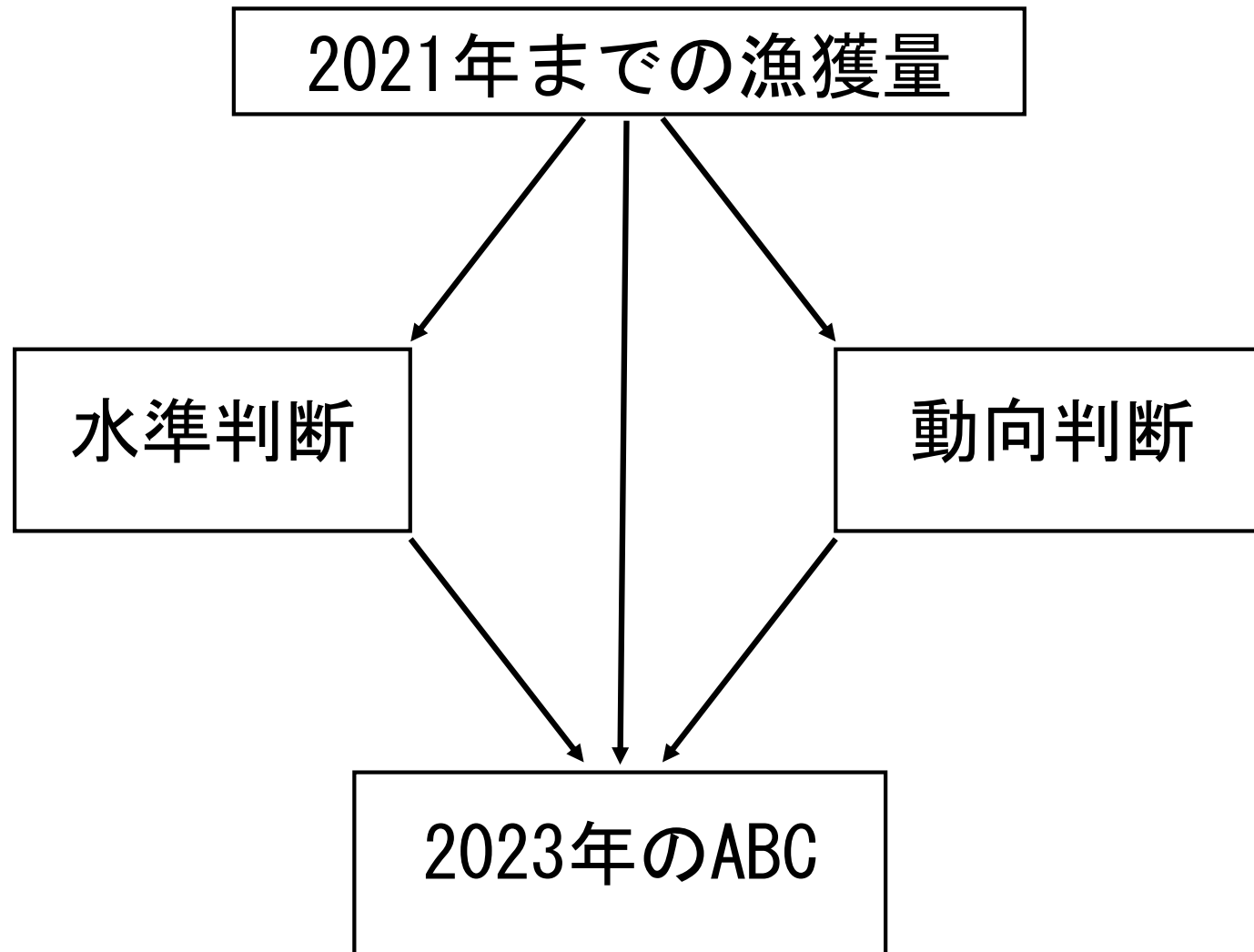
- ほぼ周年漁獲されるが、春季に漁獲量が多い

漁獲の動向

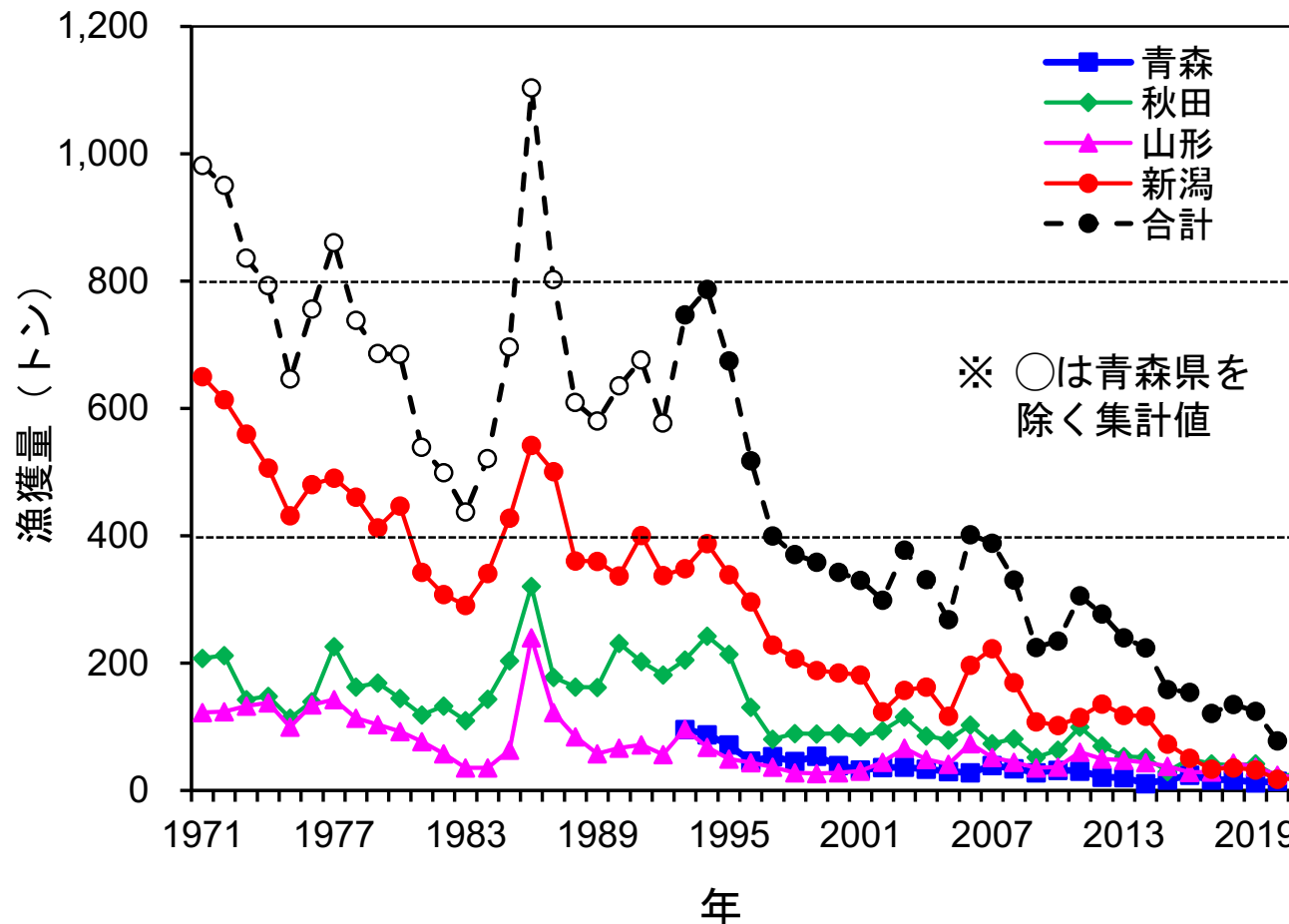


- 漁獲統計が揃った1993年以降では、漁獲量は1994年の787トン进行ピークに減少傾向、2021年には72トン
- 2021年の漁業種類別では、底びき網全体が55%、刺し網が31%
- 沿岸域で主に底びき網と刺し網によって漁獲

資源評価の流れ



資源の動向



※水準は1971～2021年の各県合計漁獲量で判断

水準区分 低位／中位：漁獲量400トン、中位／高位：漁獲量800トン

- 資源水準：2021年の漁獲量72トンから「低位」
- 資源動向：直近5年間（2017～2021年）の漁獲量の推移から「減少」

資源評価のまとめ

- 資源水準は「低位」、動向は「減少」
- 漁獲量に基づいて資源状態を判断した

2023年ABC

管理基準	Target/ Limit	2023年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値
0.7・Cave 3-yr・0.86	Target	50	—	—
	Limit	60	—	—

- ABC算定規則の2-2) により、 $ABC_{limit} = \delta_2 \cdot Ct \cdot \gamma_2$ で計算
- δ_2 : 0.7 (低位水準での推奨値)
- Ct : Cave3-yr (直近3年間 (2019~2021年) の平均漁獲量)
- γ_2 : 0.87 (漁獲量の変動を基に算定する係数)